

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.3
Q1 室内環境			0.40					3.3
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00			3.0
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50			
1.2 遮音		3.0	0.50	3.0	0.50			
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能		3.0	0.00	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		3.0	0.00	3.0	-			
2 温熱環境		2.2	0.35	3.0	1.00			2.9
2.1 室温制御		2.2	0.50	3.0	1.00			
1 室温		3.0	0.62	-	-			
2 外皮性能		1.0	0.37	3.0	1.00			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.00	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-			
3 光・視環境		1.8	0.25	4.0	1.00			3.7
3.1 昼光利用		1.8	0.30	4.0	0.50			
1 昼光率	住戸部:3.06%	1.0	0.60	5.0	0.50			
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20			
3.2 グレア対策		3.0	0.30	4.0	0.50			
1 昼光制御	カーテンと庇の組み合わせにより昼光を制御	3.0	1.00	4.0	1.00			
3.3 照度		1.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		1.0	0.25	-	-			
4 空気質環境		3.5	0.25	3.6	1.00			3.6
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63			
1 化学汚染物質	告示対象外の建材およびJIS,JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	4.0	1.00	4.0	1.00			
2 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能		3.0	-	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		3.0	0.00	-	-			
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-			
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-			
Q2 サービス性能			0.30					3.0
1 機能性		2.8	0.40	3.0	1.00			2.9
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.0	0.60			
1 広さ・収納性		-	-	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		-	-	3.0	1.00			
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40			
1 広さ感・景観		3.0	0.00	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-			
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50			
1.3 維持管理		2.5	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30					2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.5	0.30					
1 躯体材料の耐用年数	劣化対策等級3(構造躯体等)を取得予定	5.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	LD:床フローリングt12,壁ビニクロ(石膏ボード9.5),天井ビニクロ(石膏ボード9.5)	4.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水SUS(C),汚水排水CIP(A),雑排水VP(B),Eは不使用	4.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20					

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.2	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		1.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		1.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				2.8	0.30	3.1	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	階高 2920	3.0	0.00	3.2	0.50	
	2	空間の形状・自由さ		3.0	0.60	4.0	0.60	
3.2	荷重のゆとり		3.0	0.40	2.0	0.40		
3.3	設備の更新性		3.0	0.00	3.0	0.50		
1	空調配管の更新性		2.8	1.00	-	-		
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-		
3	電気配線の更新性		2.0	0.20	-	-		
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
5	設備機器の更新性		3.0	0.10	-	-		
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-		
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	3.8
1	生物環境の保全と創出	外構緑化指数170%以上、地域の植生を考慮した緑化計画を行う		4.0	0.30	-	-	4.0
2	まちなみ・景観への配慮	敷地境界から壁面を後退させることにより、境界沿いに緑道を設置し、圧迫感を軽減した		4.0	0.40	-	-	4.0
3	地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30	-	-	3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	公開空地・緑道の設置、公開空地に沿ったひらけた配置計画		4.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	4.3
1	建物外皮の熱負荷抑制	断熱等性能等級における等級4を取得予定		4.9	0.20	-	-	4.9
2	自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.91 住宅(専有部) 0.87		4.9	0.50	-	-	4.9
	集合住宅以外の評価(3a.3b)	BEI=0.91.LED照明設備を採用		3.8	0.00	-	-	
	集合住宅の評価(3c)	一次エネルギー消費率0.87.LED照明設備を採用		4.9	1.00	-	-	
4	効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価			3.0	0.00	-	-	
4.1	モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	2.6
1	水資源保護			2.2	0.20	-	-	2.2
1.1	節水			1.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無			3.0	1.00	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無			-	-	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減			2.6	0.60	-	-	2.6
2.1	材料使用量の削減			3.0	0.13	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用			-	-	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-		3.0	0.25	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-		1.0	0.25	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.13	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材のデテールを採用		4.0	0.25	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤			-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50	-	-	
3	冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.2
1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率=84%		3.6	0.33	-	-	3.6
2	地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1	大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制	各住戸へディスプレイを設置。敷地内に多種分別可能なゴミ置き場の設置		4.0	0.25	-	-	
3	周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音			3.0	1.00	-	-	
2	振動			-	-	-	-	
3	悪臭			-	-	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制			3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	
2	壁光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	